



## 比叡山延暦寺根本中堂参道のヤマザクラ 後継樹が里帰り

— 林木遺伝子銀行 110 番による樹木の増殖サービス —

### ポイント

- ・滋賀県大津市の「ひえいざんえんりやくじこんぼんちゅうどうさんどう比叡山延暦寺根本中堂参道のヤマザクラ」の後継樹の苗木が、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター関西育種場から里帰りします。

### 概要

岡山県勝田郡勝央町にある国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター関西育種場では、我が国の貴重な林木遺伝資源の保全を図るとともに、品種改良等に活用することを目的とした林木ジーンバンク事業を実施しています。この事業の一環として、各地の天然記念物や巨樹・名木等の収集・保存と併せて、所有者等の要請により後継樹を増殖するサービス「林木遺伝子銀行 110 番」を行っています。このサービスを利用した延暦寺からの増殖の要請を受けて、接ぎ木により増殖し育てた比叡山延暦寺根本中堂参道のヤマザクラの後継樹が里帰りします。

- 里帰り日時及び場所 日 時：平成31年4月2日（火曜日） 午前11時（雨天決行）  
場 所：滋賀県大津市坂本本町 4220 番地 延暦寺
- 里帰りする苗木本数 7 本

### お問い合わせ先

- 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター関西育種場  
事業責任者：遺伝資源管理課 課 長 竹原正人（たけはらまさと）  
担当者： 収集管理係長 河合貴之（かわいたかゆき）  
広報担当者：連絡調整課 連絡調整係長 林 勝洋（はやしかつひろ）  
Tel：0868-38-5138 Fax：0868-38-5139

- 延暦寺  
担当者：管 理 部 主 事 武 円超（たけ えんちょう）  
Tel：0775-78-0001 Fax：077-578-0678

本資料は、滋賀県政記者クラブに配付しています。

## 背景

全国には、学校や神社など身近な場所で地元の人々に親しまれ、ふるさとのシンボルとなっている巨樹・名木等が数多く存在します。こうした巨樹・名木等は、長い年月にわたって風雪に耐え生育し続けており、自然環境に対する適応性や抵抗性に優れている可能性が高く、林木遺伝資源として貴重なものです。このため、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター関西育種場では、天然記念物や巨樹・名木等の収集・保存を進めるとともに、所有者等からの要請により衰弱している樹木の後継樹となる苗木を増殖するサービス「林木遺伝子銀行110番」を平成15年から実施しています。

関西育種場ではこれまでに80本以上の巨樹・名木等の後継樹の里帰りを実施してきました。後継樹の苗木は、親木から採取した枝を用い、さし木や接ぎ木で増殖した苗木であり、親木と同じ遺伝子を持っていますので、二代目として成長することが期待されます。

## 内容

今回里帰りする後継樹の親木は、滋賀県大津市の「比叡山延暦寺根本中堂参道のヤマザクラ」で、樹高約12m、胸高直径約85cm、推定樹齢150年の桜です。

ヤマザクラは比叡山山内にも自生し、春になると山の中腹などに咲いているのを見ることができます。根本中堂参道のヤマザクラは、いつの頃からかこの地に育ち、根本中堂の風景の一部として、大勢の方々に愛でられてきました。しかし、一昨年の台風の際に寄りかかっていた大杉が折れ、ヤマザクラも倒れる危険性が高まり、伐採せざるを得なくなりました。多くの人々の記憶に残るヤマザクラであり、このたび、延暦寺からの「林木遺伝子銀行110番」の申請により、当育種場において保存を試みました。

平成30年2月に親木から枝（穂木）を採取し、平成30年4月9日から接ぎ木増殖を試みてきました。その後増殖に成功し、野外に植栽しても生育できる見込みがたったことから、平成31年4月2日に里帰りすることとなりました。

## 図、表、写真等



伐採前のヤマザクラ写真



ヤマザクラの後継樹